



平成30年11月12日

各位

上場会社名 理研計器株式会社
 代表者 代表取締役社長 小林 久悦
 (コード番号 7734)
 問合せ先責任者 執行役員 経理部長 新居田 卓史
 (TEL 03-3966-1128)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年5月14日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成31年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,500	2,500	2,400	1,600	68.81
今回修正予想(B)	15,630	3,050	3,390	2,680	115.25
増減額(B-A)	1,130	550	990	1,080	
増減率(%)	7.8	22.0	41.3	67.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	13,702	2,242	2,411	1,554	66.94

修正の理由

売上高につきましては、主に半導体業界向けに定置型ガス検知警報機器の売上が好調であったこと等により、業績予想を上回る見込みとなりました。

営業利益段階におきましては、売上高の増加に伴い利益額が増加いたします。

経常利益段階におきましては、売上高の増加に伴う利益額の増加のほか、「為替差益」が約212百万円計上される見通しとなったこと等により、業績予想を大幅に上回る見込みとなりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益段階におきましては、上記のとおり利益段階が好調であったほか、平成30年5月14日に公表いたしました「シンガポール関連会社 R K Instruments(S) Pte Ltd の追加取得(子会社化)に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、平成30年7月1日をもって、持分法適用関連会社であった R K Instruments(S) Pte Ltd の株式の51.0%を当社が保有することとなったことに伴い、従来の持分に関連した「段階取得に係る差益」が特別利益として約24百万円が税金費用の負担の無い利益として計上される見通しとなったこと及び「投資有価証券売却益」を約105百万円計上する見通しとなったこと等により、業績予想を大幅に上回る見込みとなりました。

※ 上記の業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因のよって予想数値と異なる可能性があります。

以上